



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月8日
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社大垣共立銀行
 コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 寛 雅樹 TEL 0584-74-2111
 定時株主総会開催予定日 2020年6月22日 配当支払開始予定日 2020年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	115,303	△1.4	10,335	△2.8	5,498	△19.8
2019年3月期	117,051	2.0	10,639	△3.1	6,861	△29.0

(注) 包括利益 2020年3月期 △8,962百万円 (－%) 2019年3月期 3,351百万円 (△58.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	131.60	131.42	1.8	0.1	8.9
2019年3月期	164.23	164.03	2.3	0.1	9.0

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,983,075	297,809	4.7	6,835.68
2019年3月期	5,833,869	309,676	5.1	7,139.69

(参考) 自己資本 2020年3月期 285,586百万円 2019年3月期 298,254百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	102,303	△69,531	△3,054	271,028
2019年3月期	△29,773	104,844	△27,052	241,318

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	2,924	42.6	0.9
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	2,924	53.1	1.0
2021年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		40.6	

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,800	△6.1	5,800	△9.5	3,700	△5.4	88.56
通期	108,700	△5.7	11,400	10.2	7,200	30.9	172.33

(注) 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの終息時期が不透明な状況であること等から、業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難な状況のため、当該影響を織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	41,831,897株	2019年3月期	41,831,897株
2020年3月期	53,199株	2019年3月期	57,784株
2020年3月期	41,778,582株	2019年3月期	41,774,493株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	71,785	△8.2	7,728	△13.9	4,597	△30.2
2019年3月期	78,231	1.2	8,977	△2.8	6,594	△26.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	110.04	109.88
2019年3月期	157.85	157.66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,891,313	275,628	4.6	6,593.39
2019年3月期	5,746,914	288,743	5.0	6,908.34

(参考) 自己資本 2020年3月期 275,463百万円 2019年3月期 288,589百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	33,500	△9.6	4,600	△5.4	3,200	△4.4	円 銭 76.59
通期	65,900	△8.1	9,000	16.4	6,200	34.8	148.40

(注) 2021年3月期の個別業績予想につきましては、新型コロナウイルスの終息時期が不透明な状況であること等から、業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難な状況のため、当該影響を織り込んでおりません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
(1) 役員の異動	22
補足情報：2020年3月期決算説明資料	別添

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の日本経済は、緩やかな回復を続けていましたが、期末にかけて新型コロナウイルス感染拡大の影響によって大幅に下押し圧力がかかり、厳しい状況となりました。

日本経済の緩やかな回復を下支えしていた個人消費は、10月の消費増税の影響に新型コロナウイルスというマイナス要因が加わったことで弱い動きとなり、また設備投資は増加基調を続けたものの、先行き不透明感が強まるなか、勢いは鈍化しました。

海外に目を向けますと、新型コロナウイルス感染拡大の影響は、米国、中国、欧州経済の全てに及びました。景気後退入りを回避するために、米国の中央銀行であるFRBが3月にゼロ金利政策に転換する等、各国で金融・財政政策が総動員されましたが、日本と同様に厳しい状況が続きました。

金融市場を振り返りますと、日経平均株価は12月に24,000円台を回復しましたが、2月以降は大幅に下落し、年度末終値は18,917円と3年ぶりに19,000円を下回りました。また、ここ数年安定していたドル円相場も乱高下しました。

東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は、世界的に新車需要が減少し、先行き懸念が残りました。また、2020年4月に公表された日銀の地域経済報告の景気判断は「緩やかに拡大している」から「新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、下押し圧力の強い状態にある」に引き下げられました。

このような金融経済環境のもと、2019年度は、計画期間を2か年とする中期経営計画『一步前へ』をスタートさせました。お客さま一人ひとりのニーズに合わせたサービスをお届けすることでお客さま・地域とともに成長できるビジネスモデルの確立を目指し、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。その結果、事業の成果は次のとおりとなりました。

当社グループの連結経常収益は、1,153億3百万円（前年度比17億48百万円減少）、連結経常利益は103億35百万円（前年度比3億4百万円減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は54億98百万円（前年度比13億63百万円減少）となりました。

セグメントの状況は、銀行業につきましては、経常収益が前年度比64億46百万円減少して717億85百万円、セグメント利益が前年度比12億49百万円減少して77億28百万円となりました。

リース業につきましては、経常収益が前年度比31億23百万円増加して383億40百万円、セグメント利益が前年度比87百万円減少して10億32百万円となりました。

信用保証業につきましては、経常収益が前年度比92百万円増加して31億30百万円、セグメント利益が前年度比2億84百万円増加して15億95百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの2020年3月末の資産は、当社の貸出金を中心に前年度末比1,492億円増加し、5兆9,830億円となりました。負債は、当社の預金を中心に前年度末比1,610億円増加し、5兆6,852億円となりました。

グループの中核である当社の主要勘定は以下のとおりです。

[貸出金]

貸出金は個人向け住宅ローン等が堅調に推移した結果、前年度末比696億円増加し、4兆2,031億円となりました。うち、住宅ローンを中心とする消費者ローン残高は前年度末比964億円増加し、1兆7,374億円となりました。

[預金・譲渡性預金]

預金は個人預金等が増加したことをうけて、前年度末比1,094億円増加し、5兆1,469億円となりました。また、譲渡性預金は前年度末比79億円減少し、634億円となりました。

[有価証券]

有価証券は市場動向をふまえつつ、健全かつ安定的な運用管理に努めた結果、前年度末比455億円増加し、1兆2,844億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加等による資金流入が貸出金の増加等による資金流出を上回り、1,023億3百万円の資金流入となりました。前年度比では1,320億76百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出等の資金流出が有価証券の売却及び償還による収入等の資金流入を上回ったため、695億31百万円の資金流出となりました。前年度比では1,743億75百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により30億54百万円の資金流出となりました。前年度比では239億98百万円の増加となりました。

以上により、現金及び現金同等物の当期末残高は、前年度比297億10百万円増加して、2,710億28百万円となりました。なお、キャッシュ・フローの計上区分について、一部見直しを行っております。

(4) 今後の見通し

当社グループの2020年度通期の業績見通しに関しましては、経常収益1,087億円、経常利益114億円、親会社株主に帰属する当期純利益72億円を予想しております。また、中間期につきましては、経常収益548億円、経常利益58億円、親会社株主に帰属する中間純利益37億円を予想しております。このうち当社単体では、2020年度通期の経常収益が659億円、経常利益90億円、当期純利益62億円と予想しております。

なお、新型コロナウイルスの終息時期が不透明な状況であること等から、当社グループ及び当社業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難な状況のため、今後の見通しには当該影響を織り込んでおりません。従って、実際の業績は、今後の事態の進展によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、①当社の主要な営業基盤である東海地区の経済情勢の変化、②株式市場など金融市場の急激な変動などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	246,288	279,030
コールローン及び買入手形	8,478	4,890
買入金銭債権	3,371	3,151
商品有価証券	1,173	551
金銭の信託	3,000	4,983
有価証券	1,245,105	1,289,468
貸出金	4,113,132	4,178,689
外国為替	6,686	9,290
リース債権及びリース投資資産	72,173	79,071
その他資産	85,830	87,917
有形固定資産	33,503	33,662
建物	11,237	11,029
土地	17,435	17,442
リース資産	62	116
建設仮勘定	58	76
その他の有形固定資産	4,710	4,997
無形固定資産	8,717	6,943
ソフトウェア	7,684	6,001
リース資産	158	105
その他の無形固定資産	875	835
退職給付に係る資産	6,484	5,647
繰延税金資産	1,906	1,926
支払承諾見返	22,577	18,901
貸倒引当金	△24,545	△21,035
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	5,833,869	5,983,075
負債の部		
預金	5,026,306	5,132,517
譲渡性預金	57,715	49,488
コールマネー及び売渡手形	9,989	4,897
売現先勘定	33,774	39,302
債券貸借取引受入担保金	77,299	86,430
借入金	207,895	274,337
外国為替	669	453
信託勘定借	—	980
その他負債	66,206	61,627
賞与引当金	1,828	1,787
退職給付に係る負債	3,499	3,604
役員退職慰労引当金	30	39
睡眠預金払戻損失引当金	314	299
ポイント引当金	905	888
特別法上の引当金	—	0
繰延税金負債	13,031	7,558
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,151
支払承諾	22,577	18,901
負債の部合計	5,524,193	5,685,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	162,104	164,673
自己株式	△211	△192
株主資本合計	246,500	249,088
その他有価証券評価差額金	47,706	36,527
繰延ヘッジ損益	4,974	1,331
土地再評価差額金	2,504	2,504
退職給付に係る調整累計額	△3,431	△3,866
その他の包括利益累計額合計	51,753	36,497
新株予約権	153	165
非支配株主持分	11,268	12,058
純資産の部合計	309,676	297,809
負債及び純資産の部合計	5,833,869	5,983,075

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	117,051	115,303
資金運用収益	56,730	53,971
貸出金利息	39,087	37,524
有価証券利息配当金	12,737	11,041
コールローン利息及び買入手形利息	144	96
預け金利息	24	24
その他の受入利息	4,736	5,284
信託報酬	—	24
役務取引等収益	13,983	14,913
その他業務収益	5,618	3,220
その他経常収益	40,718	43,173
経常費用	106,411	104,967
資金調達費用	6,520	4,874
預金利息	1,405	1,081
譲渡性預金利息	16	13
コールマネー利息及び売渡手形利息	369	165
売現先利息	483	750
債券貸借取引支払利息	2,100	1,361
借入金利息	1,842	1,500
社債利息	56	—
その他の支払利息	246	0
役務取引等費用	6,754	6,747
その他業務費用	6,223	2,520
営業経費	49,286	49,450
その他経常費用	37,625	41,374
貸倒引当金繰入額	50	363
その他の経常費用	37,575	41,010
経常利益	10,639	10,335
特別利益	442	0
固定資産処分益	184	0
収用補償金	258	—
特別損失	531	543
固定資産処分損	256	297
減損損失	274	245
金融商品取引責任準備金繰入額	—	0
税金等調整前当期純利益	10,550	9,792
法人税、住民税及び事業税	2,698	2,801
法人税等調整額	428	706
法人税等合計	3,127	3,508
当期純利益	7,423	6,284
非支配株主に帰属する当期純利益	562	786
親会社株主に帰属する当期純利益	6,861	5,498

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	7,423	6,284
その他の包括利益	△4,072	△15,247
その他有価証券評価差額金	△1,867	△11,170
繰延ヘッジ損益	△2,211	△3,643
退職給付に係る調整額	6	△434
包括利益	3,351	△8,962
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,873	△9,758
非支配株主に係る包括利益	477	795

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	46,773	37,834	157,992	△216	242,384
当期変動額					
剰余金の配当			△2,924		△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益			6,861		6,861
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分			△0	9	8
土地再評価差額金の取崩			176		176
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,111	4	4,116
当期末残高	46,773	37,834	162,104	△211	246,500

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	49,488	7,186	2,680	△3,438	55,917	133	10,794	309,229
当期変動額								
剰余金の配当								△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益								6,861
自己株式の取得								△4
自己株式の処分								8
土地再評価差額金の取崩								176
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,782	△2,211	△176	6	△4,163	20	474	△3,668
当期変動額合計	△1,782	△2,211	△176	6	△4,163	20	474	447
当期末残高	47,706	4,974	2,504	△3,431	51,753	153	11,268	309,676

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	46,773	37,834	162,104	△211	246,500
当期変動額					
剰余金の配当			△2,924		△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益			5,498		5,498
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分			△4	22	17
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	2,569	19	2,588
当期末残高	46,773	37,834	164,673	△192	249,088

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	47,706	4,974	2,504	△3,431	51,753	153	11,268	309,676
当期変動額								
剰余金の配当								△2,924
親会社株主に帰属する当期純利益								5,498
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								17
土地再評価差額金の取崩								0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△11,179	△3,643	△0	△434	△15,256	11	789	△14,455
当期変動額合計	△11,179	△3,643	△0	△434	△15,256	11	789	△11,866
当期末残高	36,527	1,331	2,504	△3,866	36,497	165	12,058	297,809

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,550	9,792
減価償却費	4,893	4,889
減損損失	274	245
貸倒引当金の増減(△)	△2,409	△3,510
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	△40
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△327	△126
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	347	448
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	9
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	58	△14
資金運用収益	△56,730	△53,971
資金調達費用	6,520	4,874
有価証券関係損益(△)	△1,803	△816
固定資産処分損益(△は益)	72	297
商品有価証券の純増(△)減	△586	622
貸出金の純増(△)減	△90,041	△65,557
預金の純増減(△)	127,777	106,210
譲渡性預金の純増減(△)	△6,821	△8,226
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	27,058	66,442
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△977	△3,031
コールローン等の純増(△)減	△5,456	3,587
コールマネー等の純増減(△)	18,411	436
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△63,955	9,130
外国為替(資産)の純増(△)減	603	△2,603
外国為替(負債)の純増減(△)	206	△215
資金運用による収入	60,513	50,541
資金調達による支出	△7,997	△6,762
貸貸資産の増減額(△は増加)	△88	△479
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△6,504	△6,897
信託勘定借の純増減(△)	—	980
その他	△41,724	△1,773
小計	△28,146	104,482
法人税等の支払額	△2,374	△2,341
法人税等の還付額	747	162
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29,773	102,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△500,457	△280,589
有価証券の売却による収入	451,663	109,040
有価証券の償還による収入	158,591	107,292
金銭の信託の増加による支出	△3,000	△2,000
有形固定資産の取得による支出	△1,956	△2,223
有形固定資産の売却による収入	1,180	0
有形固定資産の除却による支出	△20	—
無形固定資産の取得による支出	△1,159	△1,051
その他	2	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	104,844	△69,531

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金返済による支出	△9,000	—
劣後特約付社債償還による支出	△15,000	—
配当金の支払額	△2,924	△2,924
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
非支配株主からの払込みによる収入	2	—
自己株式の取得による支出	△4	△3
自己株式の売却による収入	0	0
その他	△120	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,052	△3,054
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△7
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	48,023	29,710
現金及び現金同等物の期首残高	193,294	241,318
現金及び現金同等物の期末残高	241,318	271,028

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、「銀行業」、「リース業」及び「信用保証業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務並びに外国為替業務、国債・投資信託並びに保険の窓販及び有価証券投資業務等の銀行業務を行っております。「リース業」は、リース業務及び割賦販売業務を行っております。「信用保証業」は、信用保証業務を行っております。

当社グループの報告セグメントは、当該報告セグメントの構成単位ごとに分離された財務情報の入手が可能であるため、取締役会が構成単位ごとの財務内容に関する報告を徴求し、収益管理及び業績評価を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する経常収益	76,576	34,396	1,956	112,929	4,121	117,051	—	117,051
セグメント間の内部経常収益	1,654	821	1,082	3,558	3,962	7,520	△7,520	—
計	78,231	35,217	3,038	116,487	8,084	124,572	△7,520	117,051
セグメント利益	8,977	1,119	1,311	11,408	770	12,178	△1,538	10,639
セグメント資産	5,746,914	101,064	22,518	5,870,498	17,564	5,888,062	△54,192	5,833,869
その他の項目								
減価償却費	4,675	71	28	4,775	125	4,900	△7	4,893
資金運用収益	57,202	48	43	57,295	860	58,156	△1,425	56,730
資金調達費用	6,374	185	—	6,560	35	6,595	△75	6,520
貸倒引当金繰入額	△12	△141	167	14	32	46	3	50
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,043	430	15	3,489	229	3,718	△145	3,572

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンピュータ関連業務、クレジットカード業務等を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	70,509	37,745	1,953	110,208	5,094	115,303	—	115,303
セグメント間の内 部経常収益	1,275	595	1,176	3,047	3,481	6,528	△6,528	—
計	71,785	38,340	3,130	113,256	8,575	121,832	△6,528	115,303
セグメント利益	7,728	1,032	1,595	10,355	204	10,560	△224	10,335
セグメント資産	5,891,313	110,210	23,766	6,025,289	21,489	6,046,779	△63,703	5,983,075
その他の項目								
減価償却費	4,742	68	20	4,831	140	4,971	△82	4,889
資金運用収益	53,989	52	43	54,085	102	54,188	△217	53,971
資金調達費用	4,716	203	—	4,920	36	4,957	△82	4,874
貸倒引当金繰入額	206	△52	187	341	22	363	△0	363
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	3,131	960	13	4,106	264	4,371	△96	4,274

- （注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、コンピュータ関連業務、証券業務、クレジットカード業務等を含んでおります。
3. 調整額は、セグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	7,139円69銭	6,835円68銭
1株当たり当期純利益	164円23銭	131円60銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	164円03銭	131円42銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	309,676	297,809
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	11,422	12,223
(うち新株予約権)	百万円	153	165
(うち非支配株主持分)	百万円	11,268	12,058
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	298,254	285,586
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	41,774	41,778

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	6,861	5,498
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	6,861	5,498
普通株式の期中平均株式数	千株	41,774	41,778
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	51	57
(うち新株予約権)	千株	51	57
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	245,544	278,012
現金	74,867	71,544
預け金	170,676	206,468
コールローン	8,478	4,890
買入金銭債権	3,371	3,151
商品有価証券	1,173	551
商品国債	565	236
商品地方債	506	315
商品政府保証債	101	—
金銭の信託	3,000	4,983
有価証券	1,238,834	1,284,410
国債	91,269	85,744
地方債	429,278	454,259
社債	360,371	359,829
株式	117,816	102,284
その他の証券	240,098	282,293
貸出金	4,133,487	4,203,160
割引手形	16,306	13,390
手形貸付	136,067	128,745
証書貸付	3,579,867	3,639,752
当座貸越	401,245	421,271
外国為替	6,686	9,290
外国他店預け	5,332	8,261
買入外国為替	746	578
取立外国為替	607	450
その他資産	53,915	52,766
未決済為替貸	1,301	619
前払費用	174	248
未収収益	4,410	4,229
先物取引差入証拠金	197	188
先物取引差金勘定	2	—
金融派生商品	4,962	4,407
その他の資産	42,865	43,073
有形固定資産	30,672	30,315
建物	10,405	10,193
土地	17,189	17,196
リース資産	893	811
建設仮勘定	58	76
その他の有形固定資産	2,126	2,037
無形固定資産	8,818	7,077
ソフトウェア	8,020	6,322
その他の無形固定資産	797	755
前払年金費用	9,355	9,498
支払承諾見返	22,577	18,901
貸倒引当金	△19,000	△15,696
資産の部合計	5,746,914	5,891,313

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	5,037,444	5,146,911
当座預金	313,481	329,703
普通預金	2,605,758	2,754,589
貯蓄預金	46,867	45,971
通知預金	10,288	10,627
定期預金	1,987,159	1,907,110
その他の預金	73,887	98,909
譲渡性預金	71,415	63,488
コールマネー	9,989	4,897
売現先勘定	33,774	39,302
債券貸借取引受入担保金	77,299	86,430
借入金	150,539	211,292
借入金	150,539	211,292
外国為替	669	453
売渡外国為替	613	366
未払外国為替	55	87
信託勘定借	—	980
その他負債	34,229	27,820
未決済為替借	2,039	1,294
未払法人税等	427	954
未払費用	4,998	3,209
前受収益	791	1,120
金融派生商品	4,316	4,254
金融商品等受入担保金	7,955	2,497
リース債務	898	817
資産除去債務	164	166
その他の負債	12,637	13,506
賞与引当金	1,568	1,504
退職給付引当金	915	1,317
睡眠預金払戻損失引当金	314	299
ポイント引当金	780	743
繰延税金負債	14,503	9,191
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,151
支払承諾	22,577	18,901
負債の部合計	5,458,171	5,615,684

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	36,034	36,034
資本準備金	36,034	36,034
利益剰余金	151,186	152,854
利益準備金	13,536	13,536
その他利益剰余金	137,649	139,318
別途積立金	110,578	115,578
繰越利益剰余金	27,071	23,740
自己株式	△211	△192
株主資本合計	233,782	235,469
その他有価証券評価差額金	47,328	36,157
繰延ヘッジ損益	4,974	1,331
土地再評価差額金	2,504	2,504
評価・換算差額等合計	54,807	39,993
新株予約権	153	165
純資産の部合計	288,743	275,628
負債及び純資産の部合計	5,746,914	5,891,313

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	78,231	71,785
資金運用収益	57,202	53,989
貸出金利息	39,087	37,539
有価証券利息配当金	13,211	11,045
コールローン利息	144	96
預け金利息	24	24
金利スワップ受入利息	4,613	5,197
その他の受入利息	121	86
信託報酬	—	24
役務取引等収益	11,412	12,244
受入為替手数料	3,231	3,537
その他の役務収益	8,181	8,706
その他業務収益	5,618	2,998
外国為替売買益	347	359
国債等債券売却益	4,902	2,638
その他の業務収益	368	0
その他経常収益	3,997	2,528
貸倒引当金戻入益	12	—
株式等売却益	3,215	2,134
金銭の信託運用益	17	1
その他の経常収益	751	391
経常費用	69,254	64,057
資金調達費用	6,374	4,716
預金利息	1,406	1,083
譲渡性預金利息	16	13
コールマネー利息	369	165
売現先利息	483	750
債券貸借取引支払利息	2,100	1,361
借用金利息	1,694	1,340
社債利息	56	—
金利スワップ支払利息	246	0
その他の支払利息	1	0
役務取引等費用	7,067	7,155
支払為替手数料	668	664
その他の役務費用	6,398	6,490
その他業務費用	6,223	2,520
商品有価証券売買損	5	5
国債等債券売却損	4,215	199
国債等債券償却	—	1,461
社債発行費償却	44	—
金融派生商品費用	1,743	852
その他の業務費用	215	—
営業経費	46,757	46,547
その他経常費用	2,831	3,117
貸倒引当金繰入額	—	206
貸出金償却	29	28
株式等売却損	1,034	635
株式等償却	1,036	1,694
金銭の信託運用損	—	14
その他の経常費用	730	538

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常利益	8,977	7,728
特別利益	442	0
固定資産処分益	184	0
収用補償金	258	—
特別損失	530	543
固定資産処分損	255	297
減損損失	274	245
税引前当期純利益	8,889	7,185
法人税、住民税及び事業税	1,853	1,866
法人税等調整額	441	721
法人税等合計	2,294	2,587
当期純利益	6,594	4,597

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	46,773	36,034	36,034	13,536	105,578	28,226	147,340	△216	229,932	
当期変動額										
剰余金の配当						△2,924	△2,924		△2,924	
当期純利益						6,594	6,594		6,594	
自己株式の取得								△4	△4	
自己株式の処分						△0	△0	9	8	
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—		—	
土地再評価差額金の取崩						176	176		176	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	5,000	△1,154	3,845	4	3,849	
当期末残高	46,773	36,034	36,034	13,536	110,578	27,071	151,186	△211	233,782	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	49,025	7,186	2,680	58,892	133	288,958
当期変動額						
剰余金の配当						△2,924
当期純利益						6,594
自己株式の取得						△4
自己株式の処分						8
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						176
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,697	△2,211	△176	△4,084	20	△4,064
当期変動額合計	△1,697	△2,211	△176	△4,084	20	△214
当期末残高	47,328	4,974	2,504	54,807	153	288,743

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	46,773	36,034	36,034	13,536	110,578	27,071	151,186	△211	233,782	
当期変動額										
剰余金の配当						△2,924	△2,924		△2,924	
当期純利益						4,597	4,597		4,597	
自己株式の取得								△3	△3	
自己株式の処分						△4	△4	22	17	
別途積立金の積立					5,000	△5,000	－		－	
土地再評価差額金の取崩						0	0		0	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	－	－	－	－	5,000	△3,331	1,668	19	1,687	
当期末残高	46,773	36,034	36,034	13,536	115,578	23,740	152,854	△192	235,469	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	47,328	4,974	2,504	54,807	153	288,743
当期変動額						
剰余金の配当						△2,924
当期純利益						4,597
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						17
別途積立金の積立						－
土地再評価差額金の取崩						0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△11,170	△3,643	△0	△14,814	11	△14,802
当期変動額合計	△11,170	△3,643	△0	△14,814	11	△13,114
当期末残高	36,157	1,331	2,504	39,993	165	275,628

役員 の 異 動

(2020年6月22日付)

1. 新任取締役候補

社 外 取 締 役 森 口 祐 子 (プロゴルファー、
株式会社ゴールドウイン 社外取締役)

2. 退任予定取締役

常 務 取 締 役 坂井田 勉 (正和商事株式会社 社長 就任予定)
取 締 役 吉 成 広 行 (当社 統括執行役員 就任予定)
取 締 役 野 上 匡 行 (当社 統括執行役員 就任予定)
取 締 役 五 藤 義 徳 (当社 統括執行役員 就任予定)
取 締 役 後 藤 勝 利 (当社 統括執行役員 就任予定)
取 締 役 筧 雅 樹 (当社 統括執行役員 就任予定)

3. 新任監査役候補

常 勤 監 査 役 所 竜 二 (現 執行役員総務部長)

4. 退任予定監査役

常 勤 監 査 役 平 居 啓 (正和商事株式会社 監査役 就任予定)

以 上

◇ 新任取締役候補略歴

モリグチ ユウコ
森口 祐子 (1955年4月13日生)

学歴	1974年	3月	富山県立富山女子高等学校(現富山いずみ高等学校)卒業
略歴	1975年	12月	日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)入会
	1990年		岐阜県スポーツ栄誉賞 受賞
	1992年		JLPGA ツアー 永久シード獲得
	1994年		岐阜県県民栄誉賞 受賞
	2012年	3月	岐阜県教育委員(現任)
	2015年	6月	株式会社ゴールドウイン 社外取締役(現任)
	2019年	1月	日本プロゴルフ殿堂入り
			現在に至る

◇ 新任監査役候補略歴

トコロ リュウジ
所 竜二 (1964年9月7日生)

学歴	1987年	3月	早稲田大学法学部卒業
略歴	1988年	6月	当社入社
	2006年	5月	総合企画部調査役
	2007年	5月	総合企画部部長代理
	2012年	5月	経営管理部長
	2014年	4月	経営管理部長 兼 コンプライアンス統轄センター所長
	2015年	5月	総務部長
	2017年	5月	執行役員総務部長
			現在に至る

以上

2020年3月期
決算説明資料

株式会社 大垣共立銀行

【 目 次 】

I 2020年3月期決算の概況

1. 概要	【単体】	3
2. 損益状況	【単体】・【連結】	5
3. 業務純益	【単体】	6
4. 利鞘	【単体】	7
5. 有価証券関係損益	【単体】	7
6. 自己資本比率（国内基準）	【連結】・【単体】	8
7. ROE	【単体】	8

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	【単体】・【連結】	9
2. 貸倒引当金の状況	【単体】・【連結】	10
3. リスク管理債権に対するカバー率	【単体】	10
4. 金融再生法開示債権と保全状況	【単体】	11
5. 不良債権の開示基準別の残高	【単体】	12
6. 業種別貸出状況等			
(1) 業種別貸出金	【単体】	14
(2) 業種別リスク管理債権	【単体】	14
(3) 消費者ローン残高	【単体】	15
(4) 中小企業等貸出比率	【単体】	15
7. 国別貸出状況等	【単体】	15
8. 預金・譲渡性預金、貸出金の残高	【単体】	15

III その他

1. 有価証券の評価損益	【連結】・【単体】	16
2. 2021年3月期業績予想	【単体】・【連結】	17

I 2020年3月期決算の概況

1. 概要【単体】

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況

2020年3月期の損益状況は、資金利益は減少したものの、役務取引等利益が増加したほか、経費が減少したことなどから、業務純益は前期比13億円増加し97億円となりました。
 しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大を背景にしました金融市場の混乱を受けて、株式等関係損益が減少したことなどから、経常利益、当期純利益はともに減益となりました。

A. 業務純益

(単位 百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
	2019年3月期比		
業 務 粗 利 益	54,865	296	54,569
うち 資 金 利 益	49,273	△1,555	50,828
うち 役 務 取 引 等 利 益	5,114	769	4,345
うち そ の 他 業 務 利 益	478	1,082	△604
経 費	45,708	△461	46,169
うち 人 件 費	24,818	△491	25,309
うち 物 件 費	18,534	56	18,478
うち 税 金	2,355	△26	2,381
実 質 業 務 純 益	9,157	757	8,400
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△603	△603	—
業 務 純 益	9,760	1,360	8,400

・業務粗利益は、前期比2億円増加して548億円となりました。内訳は、①資金利益が前期比15億円減少して492億円、②役務取引等利益が前期比7億円増加して51億円、③その他業務利益が前期比10億円増加して4億円となっております。

B. 経常利益

(単位 百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
	2019年3月期比		
臨 時 損 益	△2,031	△2,608	577
うち 不 良 債 権 処 理 額	837	808	29
うち 貸 出 金 償 却	28	△1	29
うち 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	809	809	—
うち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	△12	12
うち 株 式 等 関 係 損 益 (3 勘 定 尻)	△195	△1,340	1,145
うち 株 式 等 売 却 益	2,134	△1,081	3,215
うち 株 式 等 売 却 損	635	△399	1,034
うち 株 式 等 償 却	1,694	658	1,036
経 常 利 益	7,728	△1,249	8,977

・株式等関係損益は、新型コロナウイルスの感染拡大を背景にしました金融市場の混乱を受けて、株式等売却益が減少したほか、株式等償却が増加したことから、前期比13億円減少しました。

C. 当期純利益

(単位 百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
特 別 損 益	△543	△456	△87
うち固定資産処分損益	△297	△226	△71
うち収用補償金	—	△258	258
うち減損損失	245	△29	274
税引前当期純利益	7,185	△1,704	8,889
法人税、住民税及び事業税	1,866	13	1,853
法人税等調整額	721	280	441
当期純利益	4,597	△1,997	6,594

(2) 主要な勘定の状況

(単位 百万円)

		2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
			2019年9月期比	2019年3月期比		
貸出金	(末残)	4,203,160	101,051	69,673	4,102,109	4,133,487
	(平残)	4,118,622	17,425	45,540	4,101,197	4,073,082
有価証券	(末残)	1,284,410	△19,881	45,576	1,304,291	1,238,834
	(平残)	1,219,012	20,584	△311	1,198,428	1,219,323
預金	(末残)	5,146,911	97,524	109,467	5,049,387	5,037,444
	(平残)	5,070,353	26,463	126,365	5,043,890	4,943,988
譲渡性預金	(末残)	63,488	△13,300	△7,927	76,788	71,415
	(平残)	72,623	△5,662	△6,117	78,285	78,740

- ・貸出金は、末残ベースで前期末比 696 億円増加し、4兆2,031 億円となりました。
- ・有価証券は、末残ベースで前期末比 455 億円増加し、1兆2,844 億円となりました。
- ・預金は、末残ベースで前期末比 1,094 億円増加し、5兆1,469 億円となりました。
- ・譲渡性預金は、末残ベースで前期末比 79 億円減少し、634 億円となりました。

(3) 個人預り資産の状況

(単位 百万円)

		2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
			2019年9月期比	2019年3月期比		
合 計	投資信託	94,910	△17,401	△19,835	112,311	114,745
	生命保険(注)	456,586	8,324	17,416	448,262	439,170
	公共債	37,971	10,339	8,956	27,632	29,015
	外貨預金	29,969	△1,721	3,510	31,690	26,459
合 計		619,436	△459	10,047	619,895	609,389

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

上記の他、2020年3月末におけるOKB証券株式会社の預り資産残高は261億円であります。

2. 損益状況

【単体】

(単位 百万円)

		2020年3月期		2019年3月期
				2019年3月期比
業 務 粗 利 益	1	54,865	296	54,569
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(53,888)	(7)	(53,881)
国 内 業 務 粗 利 益	3	52,612	△4,028	56,640
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(51,851)	(△183)	(52,034)
資 金 利 益	5	46,789	△934	47,723
役 務 取 引 等 利 益	6	4,978	749	4,229
そ の 他 業 務 利 益	7	845	△3,842	4,687
(うち国債等債券損益)	8	(761)	(△3,845)	(4,606)
国 際 業 務 粗 利 益	9	2,252	4,323	△2,071
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(2,037)	(191)	(1,846)
資 金 利 益	11	2,484	△621	3,105
役 務 取 引 等 利 益	12	135	20	115
そ の 他 業 務 利 益	13	△366	4,926	△5,292
(うち国債等債券損益)	14	(215)	(4,133)	(△3,918)
経 費	15	45,708	△461	46,169
人 件 費	16	24,818	△491	25,309
物 件 費	17	18,534	56	18,478
税 金	18	2,355	△26	2,381
実 質 業 務 純 益 (注)1	19	9,157	757	8,400
コ ア 業 務 純 益 (注)2	20	8,180	468	7,712
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	21	7,703	429	7,274
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	22	△603	△603	—
業 務 純 益	23	9,760	1,360	8,400
うち国債等債券損益(5勘定戻)	24	976	289	687
臨 時 損 益	25	△2,031	△2,608	577
不 良 債 権 処 理 額	26	837	808	29
貸 出 金 償 却	27	28	△1	29
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	28	809	809	—
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	29	—	△12	12
株 式 等 関 係 損 益	30	△195	△1,340	1,145
株 式 等 売 却 益	31	2,134	△1,081	3,215
株 式 等 売 却 損	32	635	△399	1,034
株 式 等 償 却	33	1,694	658	1,036
そ の 他 臨 時 損 益	34	△998	△448	△550
経 常 利 益	35	7,728	△1,249	8,977
特 別 損 益	36	△543	△456	△87
うち固定資産処分損益	37	△297	△226	△71
うち収用補償金	38	—	△258	258
うち減損損失	39	245	△29	274
税 引 前 当 期 純 利 益	40	7,185	△1,704	8,889
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	41	1,866	13	1,853
法 人 税 等 調 整 額	42	721	280	441
法 人 税 等 合 計	43	2,587	293	2,294
当 期 純 利 益	44	4,597	△1,997	6,594
与 信 関 係 費 用 (22 + 26 - 29)	45	234	217	17

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

【連結】

(単位 百万円)

		2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
連 結 粗 利 益	1	57,987	1,153	56,834
資 金 利 益	2	49,096	△1,113	50,209
役 務 取 引 等 利 益	3	8,190	961	7,229
そ の 他 業 務 利 益	4	699	1,303	△604
営 業 経 費	5	49,450	164	49,286
そ の 他 経 常 損 益	6	1,799	△1,293	3,092
うち不良債権処理額	7	450	231	219
貸 出 金 償 却	8	33	△30	63
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	363	313	50
一般貸倒引当金繰入額	10	△699	1,323	△2,022
個別貸倒引当金繰入額	11	1,063	△1,009	2,072
延滞債権等売却損	12	53	△52	105
うち株式等関係損益	13	△160	△1,275	1,115
経 常 利 益	14	10,335	△304	10,639
特 別 損 益	15	△543	△454	△89
うち固定資産処分損益	16	△297	△225	△72
うち収用補償金	17	—	△258	258
うち減損損失	18	245	△29	274
税金等調整前当期純利益	19	9,792	△758	10,550
法人税、住民税及び事業税	20	2,801	103	2,698
法人税等調整額	21	706	278	428
法人税等合計	22	3,508	381	3,127
当 期 純 利 益	23	6,284	△1,139	7,423
非支配株主に帰属する当期純利益	24	786	224	562
親会社株主に帰属する当期純利益	25	5,498	△1,363	6,861

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用(金銭の信託運用見合費用控除後))

+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位 百万円)

連 結 業 務 純 益	26	12,368	2,306	10,062
-------------	----	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引

(連結対象会社数)

(単位 社)

連 結 子 会 社 数	10	0	10
持 分 法 適 用 会 社 数	0	0	0

3. 業務純益

【単体】

(単位 百万円)

		2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
(1) 実 質 業 務 純 益		9,157	757	8,400
職員一人当たり(千円)		3,144	329	2,815
(2) 業 務 純 益		9,760	1,360	8,400
職員一人当たり(千円)		3,351	536	2,815

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。 2020年3月期 2,912人 2019年3月期 2,983人

4. 利鞘

総資金利鞘は、外部負債利回りや経費率の低下により資金調達原価は低下したものの、貸出金利回りや有価証券利回りの低下により資金運用利回りも低下したことから、前期比0.01%低下し0.08%となりました。

【単体】

(単位 %)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
	資金運用利回 ①	1.00	△0.07
貸出金利回 ②	0.91	△0.04	0.95
有価証券利回	0.90	△0.18	1.08
資金調達原価 ③	0.92	△0.06	0.98
預金等利回 ④	0.02	0.00	0.02
外部負債利回	0.91	△0.39	1.30
預金等原価 ⑤	0.91	△0.03	0.94
(預金)経費率	0.88	△0.03	0.91
預貸金レートの差 ②-④	0.89	△0.04	0.93
預貸金利鞘 ②-⑤	0.00	△0.01	0.01
総資金利鞘 ①-③	0.08	△0.01	0.09

国内業務部門	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
	資金運用利回 ①	0.92	△0.04
貸出金利回 ②	0.86	△0.05	0.91
有価証券利回	0.70	△0.11	0.81
資金調達原価 ③	0.84	△0.05	0.89
預金等利回 ④	0.01	△0.01	0.02
外部負債利回	△0.00	△0.08	0.08
預金等原価 ⑤	0.86	△0.04	0.90
(預金)経費率	0.84	△0.03	0.87
預貸金レートの差 ②-④	0.85	△0.04	0.89
預貸金利鞘 ②-⑤	0.00	△0.01	0.01
総資金利鞘 ①-③	0.08	0.01	0.07

5. 有価証券関係損益

【単体】

(単位 百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
	国債等債券損益(5勘定戻)	976	289
売却益	2,638	△2,264	4,902
償還益	—	—	—
売却損	199	△4,016	4,215
償還損	—	—	—
償却	1,461	1,461	—

株式等関係損益(3勘定戻)	△195	△1,340	1,145
売却益	2,134	△1,081	3,215
売却損	635	△399	1,034
償却	1,694	658	1,036

6. 自己資本比率（国内基準）

2020年3月末の連結ベースの自己資本比率は8.16%、単体ベースの自己資本比率は7.76%となりました。

【連結】

（単位 百万円、%）

[速報値]	2020年3月末	2019年3月末比	
		2019年3月末	2019年3月末
自己資本比率	8.16	△ 0.10	8.26
自己資本の額	246,377	2,437	243,940
リスク・アセット	3,018,030	67,324	2,950,706
総所要自己資本額	120,721	2,693	118,028

【単体】

（単位 百万円、%）

[速報値]	2020年3月末	2019年3月末比	
		2019年3月末	2019年3月末
自己資本比率	7.76	△ 0.11	7.87
自己資本の額	227,139	2,007	225,132
リスク・アセット	2,923,518	64,213	2,859,305
総所要自己資本額	116,940	2,568	114,372

7. ROE

【単体】

（単位 %）

	2020年3月期	2019年3月期比	
		2019年3月期	2019年3月期
業務純益ベース	3.46	0.56	2.90
当期純利益ベース	1.63	△0.65	2.28

$$\text{(注) ROE} = \frac{\text{業務純益 (または当期純利益)}}{\frac{\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} + \text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権}}{2}} \times 100$$

Ⅱ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施前・未収利息不計上基準（破綻懸念先、実質破綻先及び破綻先の未収利息は不計上）

【単体】

(単位 百万円、%)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,724	△1,808	3,532
	延滞債権額	41,488	△4,104	45,592
	3カ月以上延滞債権額	72	54	18
	貸出条件緩和債権額	12,135	△342	12,477
	合計	55,420	△6,201	61,621

貸出金残高(末残)	4,203,160	69,673	4,133,487
-----------	-----------	--------	-----------

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.04	△0.04	0.08
	延滞債権額	0.98	△0.12	1.10
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.28	△0.02	0.30
	合計	1.31	△0.18	1.49

(参考) 部分直接償却は実施していませんが、実施した場合は下記のとおりであります。(単位 百万円、%)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,005	306	699
	延滞債権額	38,467	△4,765	43,232
	3カ月以上延滞債権額	72	54	18
	貸出条件緩和債権額	12,135	△342	12,477
	合計	51,680	△4,747	56,427

貸出金残高(末残)	4,199,420	71,127	4,128,293
-----------	-----------	--------	-----------

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.02	0.01	0.01
	延滞債権額	0.91	△0.13	1.04
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.28	△0.02	0.30
	合計	1.23	△0.13	1.36

【連結】

(単位 百万円、%)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,727	△1,810	3,537
	延滞債権額	41,574	△4,104	45,678
	3カ月以上延滞債権額	76	55	21
	貸出条件緩和債権額	12,135	△342	12,477
	合計	55,513	△6,203	61,716

貸出金残高(末残)	4,178,689	65,557	4,113,132
-----------	-----------	--------	-----------

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.04	△0.04	0.08
	延滞債権額	0.99	△0.12	1.11
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.29	△0.01	0.30
	合計	1.32	△0.18	1.50

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位 百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	貸倒引当金	15,696	△3,304
一般貸倒引当金	3,748	△603	4,351
個別貸倒引当金	11,948	△2,701	14,649
特定海外債権引当勘定	—	—	—
特定債務者支援引当金	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—
リスク管理債権に対する引当率	28.32	△2.51	30.83

(注) 1. 一般貸倒引当金は次のとおりに計上しております。

正常先債権につきましては、過去の一定期間の貸倒実績率に基づいた予想損失率の1年分の予想損失額を引当てております。

要注意先債権につきましては、まず、要管理先債権とその他の要注意先債権を区分しております。その他の要注意先債権につきましては、過去の一定期間の貸倒実績率に基づいた予想損失率の1年分の予想損失額を引当てております。また、要管理先債権につきましては、担保・保証等により保全されていない部分の貸倒実績率に基づいた予想損失率の3年分の予想損失額を引当てております。

2. 個別貸倒引当金は次のとおりに計上しております。

破綻先(会社更生、民事再生、破産、特別清算及び手形交換所における取引停止処分等、法的・形式的な経営破綻の事実が発生している債務者)及び実質破綻先(実質的に経営破綻に陥っている債務者)につきましては、債権額から担保・保証による回収見込額を控除した残額を引当てております。

破綻懸念先(現状経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者)につきましては、債権額から担保・保証による回収見込額を控除した残額のうち、債務者の支払能力等を多角的に分析し今後3年間における予想損失額を引当てております。

【連結】

(単位 百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	貸倒引当金	21,035	△3,510
一般貸倒引当金	5,873	△700	6,573
個別貸倒引当金	15,162	△2,810	17,972
特定海外債権引当勘定	—	—	—
特定債務者支援引当金	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—
リスク管理債権に対する引当率	37.89	△1.88	39.77

3. リスク管理債権に対するカバー率

【単体】

(単位 百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権 (A)	55,420	△6,201	61,621
担保等保全額 (B)	31,522	△3,033	34,555
貸倒引当金 (C)	11,931	△2,662	14,593
引当率 (C ÷ A)	21.52	△2.16	23.68
カバー率 ((B + C) ÷ A)	78.40	△1.36	79.76

4. 金融再生法開示債権と保全状況【単体】

(1) 金融再生法開示債権

(単位 百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,020	△1,326
危険債権	34,864	△4,666	39,530
要管理債権	12,207	△288	12,495
小計 (A)	56,093	△6,279	62,372
正常債権	4,193,561	79,353	4,114,208
債権合計 (B)	4,249,654	73,074	4,176,580
債権合計に占める割合 (A ÷ B)	1.31	△0.18	1.49

(2) 保全状況

①金融再生法開示債権額に対する保全状況

(単位 百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	保全額 (C)	44,110	△5,772
貸倒引当金	12,334	△2,659	14,993
特定債務者引当金	—	—	—
担保保証等	31,775	△3,114	34,889
保全率 (C ÷ A)	78.63	△1.34	79.97

(注) 貸倒引当金には、要管理債権に対する一般貸倒引当金を含めております。

②金融再生法開示債権区分ごとの保全状況

イ. 2020年3月末

(単位 百万円、%)

	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,020	4,472	4,548	9,020	100.00
危険債権	34,864	22,202	7,295	29,497	84.60
要管理債権	12,207	5,100	491	5,591	45.80
合計	56,093	31,775	12,334	44,110	78.63

ロ. 2019年3月末

(単位 百万円、%)

	与信残高	担保・保証による保全額	引当額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,346	4,347	5,999	10,346	100.00
危険債権	39,530	25,082	8,541	33,623	85.05
要管理債権	12,495	5,459	452	5,911	47.30
合計	62,372	34,889	14,993	49,882	79.97

5. 不良債権の開示基準別の残高【単体】

(1) 2020年3月期末

(単位 億円)

自己査定結果 (債務者区分別)					金融再生法基準				リスク管理債権	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保 証による 保 全 額	引当額	保全率	区 分	貸出金 残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破 綻 先 21 <13>	13	8	— (3)	— (8)	破 産 更 生 債 権 及 び こ れ ら に 準 ず る 債 権	45	45	100.0%	破綻先債権	17 <10>
実 質 破 綻 先 69 <38>	43	26	— (3)	— (31)	90 <51>				延滞債権	414 <384>
破 綻 懸 念 先 349	181	114	54 (73)		危 険 債 権 349	222	73	84.6%		
要 注 意 先	要管理先 157	129			要管理債権 (貸出金のみ) 122	51	5	45.8%	3ヵ月以上 延滞債権	0
	要管理先 以外の要 注 意 先 2,400	629	1,771						貸 出 条 件 緩 和 債 権	121
正 常 先 39,263	39,263				小 計 561 <522>	318	123	78.6%	合 計	554 <516>
合 計 42,259 <42,220>	40,157	2,048	54 (79)	— (39)	正 常 債 権 41,936					

金融再生法基準に基づく不良債権比率 1.3%
 総貸出に占めるリスク管理債権比率 1.3%

(参考)
 部分直接償却した場合の不良債権比率 1.2%
 部分直接償却した場合のリスク管理債権比率 1.2%

- (注) 1. 記載金額は自己査定結果(債務者区分別)、金融再生法基準については億円未満を四捨五入、リスク管理債権については億円未満を切り捨てて表示しております。なお、比率については、小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。
2. 自己査定結果(債務者区分別)は、貸出金等与信関連債権(貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、貸出金に準ずる仮払金及び未収利息)を対象としております。金融再生法基準は、貸出金等与信関連債権に銀行保証付私募債を加えたものを対象としておりますが、要管理債権については貸出金のみを対象としております。また、リスク管理債権は、貸出金を対象としております。
3. 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額であります。なお、破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みであります。
4. 当社は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の与信額を()内に記載しております。

(2) 2019年3月期末

(単位 億円)

自己査定結果 (債務者区分別)					金融再生法基準				リスク管理債権	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保 証による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金 残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 39 <10>	32	8	— (2)	— (29)	破産更生 債権及び これらに 準ずる債権	43	60	100.0%	破綻先債権	35 <6>
実質破綻先 64 <40>	37	27	— (4)	— (24)	103 <50>				延滞債権	455 <432>
破綻懸念先 395	208	128	59 (85)		危険債権 395	251	85	85.0%		
要 注 意 先	要管理先 165	32	133		要管理債権 (貸出金のみ) 125	55	5	47.3%	3ヵ月以上 延滞債権	0
									貸出条件 緩和債権	124
					小計 624 <570>	349	150	79.9%	合計	616 <564>
	要管理先 以外の要 注意先 2,919	748	2,171		正常債権 41,142					
正常先 38,023	38,023									
合計 41,605 <41,552>	39,080	2,466	59 (92)	— (53)	合計 41,766 <41,712>					

金融再生法基準に基づく不良債権比率 1.4%
 総貸出に占めるリスク管理債権比率 1.4%
 (参考)
 部分直接償却した場合の不良債権比率 1.3%
 部分直接償却した場合のリスク管理債権比率 1.3%

- (注) 1. 記載金額は自己査定結果 (債務者区分別)、金融再生法基準については億円未満を四捨五入、リスク管理債権については億円未満を切り捨てて表示しております。なお、比率については、小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。
2. 自己査定結果 (債務者区分別)は、貸出金等与信関連債権 (貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、貸出金に準ずる仮払金及び未収利息)を対象としております。金融再生法基準は、貸出金等与信関連債権に銀行保証付私募債を加えたものを対象としておりますが、要管理債権については貸出金のみを対象としております。また、リスク管理債権は、貸出金を対象としております。
3. 自己査定結果 (債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額であります。なお、破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みであります。
4. 当社は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の与信額を()内に記載しております。

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位 百万円)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	4,203,160	69,673
製造業	583,036	△ 793	583,829
農業、林業	5,459	166	5,293
漁業	0	△ 1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	413	△ 142	555
建設業	108,141	3,293	104,848
電気・ガス・熱供給・水道業	57,624	600	57,024
情報通信業	20,506	△ 3,668	24,174
運輸業、郵便業	90,997	△ 8,402	99,399
卸売業、小売業	341,490	△ 15,348	356,838
金融業、保険業	113,945	△ 29,561	143,506
不動産業、物品賃貸業	434,268	13,085	421,183
学術研究、専門・技術サービス業	19,586	840	18,746
宿泊業、飲食サービス業	20,478	△ 168	20,646
生活関連サービス業、娯楽業	37,555	△ 2,024	39,579
教育、学習支援業	7,360	△ 681	8,041
医療・福祉	98,462	△ 796	99,258
その他のサービス	35,579	335	35,244
国・地方公共団体	467,084	24,161	442,923
個人	1,717,901	93,928	1,623,973
国内店名義現地貸	43,268	△ 5,150	48,418
その他	—	—	—
合計	4,203,160	69,673	4,133,487

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位 百万円)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	55,420	△ 6,201
製造業	18,250	72	18,178
農業、林業	245	△ 16	261
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	86	△ 34	120
建設業	3,414	△ 495	3,909
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	143	△ 22	165
運輸業、郵便業	1,092	△ 96	1,188
卸売業、小売業	10,956	△ 4,393	15,349
金融業、保険業	11	△ 4	15
不動産業、物品賃貸業	4,601	△ 543	5,144
学術研究、専門・技術サービス業	314	△ 49	363
宿泊業、飲食サービス業	1,145	△ 300	1,445
生活関連サービス業、娯楽業	3,499	△ 161	3,660
教育、学習支援業	53	3	50
医療・福祉	1,726	250	1,476
その他のサービス	889	118	771
国・地方公共団体	—	—	—
個人	8,988	△ 531	9,519
国内店名義現地貸	—	—	—
その他	—	—	—
合計	55,420	△ 6,201	61,621

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位 百万円)

	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
消費者ローン残高	1,737,405	96,430	1,640,975
うち住宅ローン残高	1,703,104	97,827	1,605,277
うちその他ローン残高	34,301	△1,397	35,698

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位 百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
中小企業等貸出比率	72.77	0.91	71.86
中小企業等貸出金残高	3,059,036	88,497	2,970,539

7. 国別貸出状況等【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位 百万円)

	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
香港	808	△399	1,207
うちリスク管理債権	—	—	—
タイ	350	△254	604
うちリスク管理債権	—	—	—
ベトナム	80	△32	112
うちリスク管理債権	—	—	—
マレーシア	1,000	0	1,000
うちリスク管理債権	—	—	—
アラブ首長国連邦	2,681	△334	3,015
うちリスク管理債権	—	—	—
サウジアラビア	1,000	0	1,000
うちリスク管理債権	—	—	—
インドネシア	500	0	500
うちリスク管理債権	—	—	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金

(単位 百万円)

	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
パナマ	257	△121	378
うちリスク管理債権	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当ありません。

8. 預金・譲渡性預金、貸出金の残高【単体】

(単位 百万円)

	2020年3月末	2019年3月末	
		2019年3月末比	2019年3月末
預金	5,146,911	109,467	5,037,444
うち個人預金	3,710,555	66,295	3,644,260
うち法人預金	1,433,377	35,830	1,107,547
譲渡性預金	63,488	△7,927	71,415
貸出金	4,203,160	69,673	4,133,487

Ⅲ その他

1. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の債券		償却原価法
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

(参考)

買入金銭債権中の 信託受益権	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法

(2) 評価損益

【連結】

(単位 百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	39	△61	95	55	100	139	38
その他有価証券	52,432	△15,630	63,525	11,093	68,062	72,869	4,807
株式	47,684	△11,273	48,893	1,209	58,957	60,147	1,190
債券	3,613	△5,993	4,892	1,278	9,606	9,669	62
その他	1,134	1,635	9,739	8,604	△501	3,052	3,554
合計	52,471	△15,692	63,620	11,148	68,163	73,009	4,846
株式	47,684	△11,273	48,893	1,209	58,957	60,147	1,190
債券	3,652	△6,055	4,987	1,334	9,707	9,808	101
その他	1,134	1,635	9,739	8,604	△501	3,052	3,554

(注) 1. 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 2020年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、36,527百万円であります。

【単体】

(単位 百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△16	△16	39	55	△0	38	38
その他有価証券	51,023	△15,650	62,116	11,092	66,673	71,481	4,807
株式	46,276	△11,292	47,484	1,208	57,568	58,759	1,190
債券	3,613	△5,993	4,892	1,278	9,606	9,669	62
その他	1,134	1,635	9,739	8,604	△501	3,052	3,554
合計	51,007	△15,666	62,155	11,148	66,673	71,519	4,846
株式	46,276	△11,292	47,484	1,208	57,568	58,759	1,190
債券	3,596	△6,009	4,931	1,334	9,605	9,707	101
その他	1,134	1,635	9,739	8,604	△501	3,052	3,554

(注) 1. 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 2020年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、36,157百万円であります。

2. 2021年3月期業績予想

【単体】

(単位 百万円)

	2021年3月期 (予想)		2020年3月期 (実績)		(A) - (B)
	通期 (A)	中間期	通期 (B)	中間期	
経常収益	65,900	33,500	71,785	37,062	△5,885
経常利益	9,000	4,600	7,728	4,864	1,272
当期(中間)純利益	6,200	3,200	4,597	3,350	1,603
業務純益	8,700	4,300	9,760	6,010	△1,060

・近時の金利情勢や有価証券市場の動向を踏まえ、経常収益は前期比 58 億円減少の 659 億円、経常利益は前期比 12 億円増加の 90 億円、当期純利益は前期比 16 億円増加の 62 億円と予想しております。また、業務純益は前期比 10 億円減少の 87 億円と予想しております。なお、新型コロナウイルスの終息時期が不透明な状況であること等から、当社業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難な状況のため、本業績予想には当該影響を織り込んでおりません。

【連結】

(単位 百万円)

	2021年3月期 (予想)		2020年3月期 (実績)		(A) - (B)
	通期 (A)	中間期	通期 (B)	中間期	
経常収益	108,700	54,800	115,303	58,362	△6,603
経常利益	11,400	5,800	10,335	6,414	1,065
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	7,200	3,700	5,498	3,913	1,702

・連結決算の大部分を占める単体業績予想を基に、上記のように予想しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは大きく異なる可能性があります。